

No.01

担当課室	市民病院管理課	事業名	市民病院事業費用	事業区分	新規事業
事業概要	急性期医療を提供する市民病院として、尾張西部地域に継続的に安定した医療を提供する。 令和2年度には、地域医療連携ネットワークシステムを新たに構築し、地域医療との連携を強化する。				
第7次総合計画	Plan 1 施策 3 適切な医療を受けられる体制を整えます				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
22,823,459 千円		22,909,522 千円		22,909,522 千円	
		増減 (②-①)		増減 (③-②)	
		+86,063 千円		0 千円	
KPI	受益者など(見込)	患者数(入院・外来) 令和2年度見込: 511,600人	対象1人あたり	44,780 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。また、金額が調整中であった地域医療連携ネットワークシステム、修正要求のあった人件費等について、必要性が高いと判断して要求額通りに計上した。 ○本事業の一般会計繰入金: 1,159,119千円				

No.02

担当課室	市民病院管理課	事業名	市民病院資本的支出	事業区分	投資的事業
事業概要	急性期医療を提供する市民病院として、尾張西部地域に継続的に安定した医療を提供するために必要な設備、医療機器等の整備、維持管理を行う。※既存病棟改修工事は除く。				
第7次総合計画	Plan 1 施策 3 適切な医療を受けられる体制を整えます				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
1,185,416 千円		1,188,576 千円		1,188,576 千円	
		増減 (②-①)		増減 (③-②)	
		+3,160 千円		0 千円	
KPI	受益者など(見込)	患者数(入院・外来) 令和2年度見込: 511,660人	対象1人あたり	2,322 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。また、修正要求のあった電子カルテシステムにかかるリース費用の計上月数について、必要性が高いと判断して要求額通りに計上した。 ○本事業の一般会計繰入金: 256,652千円				

No.03

担当課室	市民病院管理課	事業名	既存病棟改修事業	事業区分	投資的事業
事業概要	新病棟に感染症病棟などの機能を移転したため、移転後のスペースを既存施設の拡張など有効利用を目的とした改修を行う。実施設計の完了に伴い、平成30~令和3年度において改修工事を行う。 【関連事業: 平成30年度9月補正予算 No.4 既存病棟改修事業、令和元年度当初予算 病院事業部No.3 既存病棟改修事業、担当課: 市民病院管理課】				
第7次総合計画	Plan 1 施策 3 適切な医療を受けられる体制を整えます				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
303,750 千円		308,535 千円		308,535 千円	
		増減 (②-①)		増減 (③-②)	
		+4,785 千円		0 千円	
KPI	受益者など(見込)	患者数(入院・外来) 令和2年度見込: 511,660人	対象1人あたり	603 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。また、追加要求のあった改修工事設計変更業務委託について、必要性が高いと判断して要求額通りに計上した。				

No.04

担当課室	木曾川市民病院業務課	事業名	木曾川市民病院事業費用	事業区分	その他事業
事業概要	一宮市民病院等の後方支援病院として、継続的に安定した質の高い医療を提供する。 さらに、地域医療構想に沿った病棟機能の再編に伴い、地域が必要とする医療機能を充実させていく。				
第7次総合計画	Plan 1 施策 3 適切な医療を受けられる体制を整えます				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
増減 (②-①)		増減 (③-②)			
2,469,890 千円		2,513,458 千円		2,513,458 千円	
+43,568 千円		0 千円			
KPI	受益者など(見込)	患者数(入院・外来)	令和2年度見込: 78,300人	対象1人あたり	32,100 円
査定結果の理由等	<p>事業内容及び要求額が妥当であると判断した。</p> <p>「No.5木曾川市民病院資本的支出」で要求のあった病床改修について、本事業での予算計上へ変更し、また、修正要求のあった人件費等について、必要性が高いと判断して要求額通りに計上した。</p> <p>○本事業の一般会計繰入金: 218,650千円</p>				

No.05

担当課室	木曾川市民病院業務課	事業名	木曾川市民病院資本的支出	事業区分	投資的事業
事業概要	医療行為を行ううえで必要となる医療器械備品を購入し効率的で質の高い医療を提供する。また、安全で安心な環境で治療行為が行えるよう計画的に施設や設備の環境整備を行う。				
第7次総合計画	Plan 1 施策 3 適切な医療を受けられる体制を整えます				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
増減 (②-①)		増減 (③-②)			
130,281 千円		105,443 千円		105,443 千円	
△24,838 千円		0 千円			
KPI	受益者など(見込)	患者数(入院・外来)	令和2年度見込: 78,300人	対象1人あたり	1,346 円
査定結果の理由等	<p>事業内容及び要求額が妥当であると判断した。</p> <p>本事業で要求のあった病床改修について、「No.3木曾川市民病院事業費用」での予算計上へ見直す修正要求があり、その内容について必要性が高いと判断して要求額通りに修正した。</p> <p>○本事業の一般会計繰入金: 35,875千円</p>				